

## 志免町議会報告会 報告書

日時	令和元年11月7日(木) 19時30分
会場	町民センター視聴覚室
参加数	男性17人・女性7人 合計24人

日時	令和元年11月8日(金) 19時30分
会場	シーメイトホール
参加数	男性17人・女性10人 合計27人

### 質疑応答における主な発言

No.	報告の質疑	答弁
1	決算と中期財政計画との関わり。この計画(平成27年度～令和元年度)がスタートした時の議会報告会では5年間で23億円の赤字がでると説明があったが、5年間で最終年度となる今年度はどうなっているのか。	全体的に努力してきた。財産の有効活用、土地の売却、基金の運用、人件費の抑制で4億9千万円くらいの縮減。これからは財政の硬直化、少子高齢化対策に予算がかかってくる。
2	数値として調べたが、中期財政計画では4年間で19億円赤字となっていたが、実績では20億円浮いている。30年決算では財政力が好転していて、計画と実績に40億円の差がある。住民には厳しさばかり訴えてくる。そうであればそれなりに早く住民にも知らせるべきだ。中期財政計画をそれなりに見直すべき。	ふるさと納税等もこの中に入っていたので、不安定なふるさと納税を除いて検討しなければならないのではないかと。人件費の抑制、税の増収、電気契約の見直し等に改善してきたが、今後も予断は許さない。
3	行政が出している広報と議会が出している広報との数字や用語が間違いだらけだ。用語など統一しなければ住民はわからない。歳入と歳出の差引額がどこにいったか記載してほしい。	どこの箇所の事かわからないが、数字は間違っていない。歳入と歳出の差引きは、令和元年度に繰り越される。
4	志免町おうえん寄附金は学童保育に使われているのか?	決算のその他の部分については、ふるさと納税の中から特定のものに対して支出している。

5	<p>今まで町費でALT派遣事業をやっていたのが、ふるさと納税で実施している。ふるさと納税が少なくなったときは、また町費でやるのか。先々、ふるさと納税は安定的に入ってくると考えてやっているのか。</p>	<p>予算の配分は町長の執行権によるもの。志免町は10項目の事業に充てている。今後、ふるさと納税の収入が続くのか注視する必要がある。</p>
6	<p>平成28年度に公共施設使用料が引き上げになった事で使用頻度が減り、収入減になっている。公共施設の有効活用や、第5次総合計画やみんなの参画条例の「町の資源は人です」となっているという観点から、使用料の見直しの検討をしてはどうか。</p>	<p>使用料の条例の改正は議会で承認したという経緯がある。参考意見として持ち帰りたい。</p>